

令和8年度第1回 北見方面美幌警察署協議会 議事概要

1 開催日時

令和8年6月23日（火）午後1時00分から午後2時15分まで

2 開催場所

北見方面美幌警察署 会議室

3 出席者

(1) 協議会委員 7人（定員7人）

会	長	岡 敬 幸
委	員	前 田 政 文、愛 澤 みどり、後 藤 香 奈
		佐 藤 隆、松 岡 愛 子、宮 川 義 昭

(2) 警察署員 5人

署	長	青 山 巧
副署長兼警務課長		小 林 友 則
刑事・生活安全課長		今 井 晴 喜
地域・交通課長		境 一 郎
警 務 係 長		

4 会長挨拶

委員の皆様、お忙しい中参加していただきありがとうございます。

今回は第1回の協議会ということで、今年1年またよろしくお願いいたします。

5 署長挨拶

本日はお忙しい中、警察署協議会に出席いただきましてありがとうございます。

また、警察行政に関わりまして、御理解と御協力をいただいておりますことに改めまして感謝申し上げます。

今回の協議会で皆様の御意見をいただき、美幌警察署の活動として生かしていきたいと思っておりますので、本日はどうぞよろしくお願いいたします。

6 業務概況説明

(1) 前回の意見を踏まえた警察活動推進結果について（副署長兼警務課長）

任期が終わった公務員の就労支援をしている部署などと連携をとって採用活動をしてみてはどうか。

管内の任期制公務員の就労支援を担当する部署の責任者と面会し、再就職先の選択肢として警察官を提案していただけるよう依頼した。

また、同部署の面接室に警察官採用募集のポスター及びパンフレットを配置し、警察官に興味のある方がいる場合は、美幌警察署に連絡をもらうように協力要請をしている。

(2) 犯罪情勢、検挙事例、各種啓発活動等 (刑事・生活安全課長)

(3) 交通事故の発生状況、交通安全への取組状況、地域警察活動等 (地域・交通課長)

7 諮問事項「自転車の安全利用について」

※ 本年4月から、自転車の交通違反に対して交通反則通告制度（いわゆる反則切符）が適用されることとなり、自転車の安全利用については高い関心が寄せられていることから諮問事項とした。

【委員】 自転車レーンがある道路は学校の近くにはあるが、まだまだ町内全域に整備されているとは言い難い。今後、小中学校の統廃合も予定されており、自転車通学する児童が増えることが予想されることから、自転車レーンの整備にも力を入れてもらいたい。

【警察】 全ての道路に自転車レーンを整備できるわけではないが、今後の整備に向けて、貴重な御意見として賜ります。

【委員】 児童生徒だけではなく、高齢者なども、後方不確認のまま右折することがあり、車両を運転していて危険だと感じたので、児童生徒だけでなく、高齢者に対しても自転車の安全利用に関する啓発に取り組んで欲しい。

【警察】 特殊詐欺などに関する防犯講話の際に、併せて交通安全講話を実施するなどしていくことで、交通ルールの周知徹底を図っていききたい。

【委員】 中学生の通学時間帯に、自転車で歩道と車道を行き来する生徒を見かけることが多く、非常に危険だと感じたので、引き続き中学生への指導に取り組んで欲しい。

【警察】 学校とも連携を図りながら交通安全教室などを通して、車両の運転手が危険と感じる自転車の走行方法として紹介するなどし、自転車の安全利用について指導啓発していききたい。

【委員】 ヘルメット着用が義務化された当初は、ヘルメットを着用している人を多く見かけたが、最近はヘルメットを着用している人が減っていると感じる。自転車利用者への反則切符適用ばかりが話題になっているが、ヘルメットの着用についても、再度周知した方が良いのではないかな。

【警察】 たしかに、ヘルメットの着用は努力義務となっており、交通反則通告制度の対象外ではあるが、ヘルメットが自転車利用者の命を守る大切なツールであることは間違いなく、今後もヘルメットの着用を各種機会を通して呼びかけていきたい。

8 次会の開催予定

第2回の開催は11月頃を予定しており、今後連絡します。